

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日13:00～14:00
 例会場 ANAクラウンプラザ
 グランコートホテル名古屋
 承認 2013年6月18日

会長 菊地富士子
 幹事 山田智博
 公共イメージ向上 藤谷 猛



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度名古屋アイリスRCのテーマ

ロータリーの輪を広げ、共に奉仕しよう。
 ～心に豊かさを～

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第40回 例会

2022年4月20日 13:00～

- 司会 生田瀬津子 例会・出席・親睦委員
- 斉唱 それでこそロータリー
- 出席報告 出席者数 13名 / 27名
出席率 48.14%
- ゲスト 名嶋・綿貫法律事務所
弁護士 松浦以津子様
- ビジター

ニコボックス

- 菊地富士子 会長
本日は、松浦先生、卓話宜しくお願い致します。
- 安井忠 ロータリー財団委員長
本日もいい天気です。生田さん、お久しぶりです。
- 荒山久美 米山奨学委員長
松浦先生、本日は卓話宜しくお願い致します。

会長挨拶



皆さんこんにちは。本日は第40回例会です。先日2022-23年度地区研修協議会が国際会議場で開催されました。いよいよ次年度がスタートしました。島村会長エレクトどうぞよろしくお祈りします。東京外国為替市場で円相場は本日2002年5月以来となる129円台を付けました。物価高、原油高によりまだ円高になる心配がしません。18日ロシア軍がウクライナ東部のドンバス地方で、大規模な攻撃がありました。ウクライナ南東部マリウポリにある製鉄所の地下施設にこもりウクライナは抵抗を続けています。市街地は激しい砲撃で荒廃している様子が報道されております。

貧困や病に苦しむ人々の救済に生涯をささげ、ノーベル平和賞を受賞した、人道援助の活動家であるマザーテレサ。1910年に生まれ18歳の時修道院の教師として、当時のイギリス領インドに渡り、貧富と疫病が蔓延している都市コルカタで学校にいけないホームレスの子供たちを集めて街頭で無料授業を行ったり、孤児院さらに死を間近にした人を介護するホスピス「死を待つ人々の家」を開設しました。1946年にテレサは36歳の時休暇のためにダーズリンに向かう汽車に乗っていました。その時に、神の啓示を受けました。「すべてを捨ててもっと貧しい人の間で働くように」と。三日前、ラインで

友人からマザーテレサの名言が送られてきました。私がそれに「いいね」、「部屋に掲げておきたいわ。」といいましたら、「いいね」と返信がきました。二日後に色紙が届きました。そこには彼女の手書きで書かれたその名言が書かれていました。その名言を紹介し本日の会長挨拶にさせていただきます。

「思考に気をつけなさい。それはいつか言葉になるから言葉に気をつけなさい。それはいつか行動になるから。行動に気をつけなさい。それはいつか習慣になるから。習慣に気をつけなさい。それはいつか性格になるから。性格に気をつけなさい。それはいつか運命になるから。」

幹事報告

山田幹事に代わり荒山久美米山奨学委員長より名古屋和合RC及び名古屋東山RCの記念事業についてのお知らせ。両クラブの記念事業として4月27日(水)18時～「One Asia One Rotary キックオフコンサート……八神純子さんと共に」が開催されます。

委員会報告



【国際ロータリークラブからの留学と留学生支援について】

名嶋・綿貫法律事務所 弁護士
松浦以津子様

松浦様は国際ロータリークラブからの支援により米国のアラバマ州で法律を学び資格を得る事が出来たそうです。ロータリーとのご縁やアラバマ州での学びについて、また今後の留学生に対する支援についてご講演頂きました。

